

第3回情報集会報告

ロータリー情報委員会：山口洋一

日 時 2007年10月5日(金) 18:30~21:00

場 所 龍ヶ崎中央公民館和室大広間

出席者 長友、川北、城出、米島、海老原、久水、柳町、
情報委員：亀尾・横山・山口 (以上、10名)

資 料 ① 龍ヶ崎中央ロータリークラブの組織と運営

② 例会出席の名言集

【概要】先回の「ロータリーの歴史」に引き続き、第3回では「ロータリーの組織と運営」と題して、亀尾情報委員長にご説明頂きました。資料①に基づいて丁寧な解説でしたが、特に「手続要覧 2004」に掲載されている「国際ロータリー定款」及び「細則」並びに「ロータリー・クラブ細則」の各条項との関連を厳密に対応付け、対応条文を交互に読み合っの学習は、参加者が基本に立ち返ったものでした。関連事項に対する質疑応答、その他の質問等を亀尾委員長に受けて頂き、最後に資料②の「例会出席の名言集」をご披露頂いて散会した。



第2回の情報集会

<龍ヶ崎中央ロータリークラブの組織と運営>

理事会構成・委員会構成／名称・所在地・職業分類・会員選挙／入会金・年会費・(入会時の)綱領の受託／出席・例会・総会・理事会・委員会／ロータリーの友・政治問題・仲介及び調停／事業年度、等の各項目別に条文と照らしながら学習した。

◆ 第3回の情報集会



▼学校の先生より丁寧です！



▼左下は海老原・山口席ですよ



<例会出席の名言集>

亀尾委員長が長年のロータリー学習の中から得た貴重な名言をご披露頂いた。以下に掲げて会員の参考にしたい。

第3回情報集会 資料一 例会出席の名言集 一

- ◎ 心の高まりの持続期間は、大体一週間前後だから、週に一度は例会で、心に栄養補給するのだ。
- ◎ 初めはメッキでも出席するうちに、本質的自己改善となる。
- ◎ 自分の考えを他に押しつけるべきではなく、他に譲ることでもない。
- ◎ 人の言動を自分の内心に問い掛けていくのだ。
- ◎ 仲間からエネルギーを貰い、自分も他に対してエネルギーを放出し、知性に基づく良質な考え方が知らず知らずのうちに、相手のSELFと交換される。
- ◎ 自己研鑽の目的で毎週例会に出席し自分を磨いていく、その自己研鑽が奉仕という概念を生む。
- ◎ 自分が出席することで親交、活動、友好等の利を受け、他の会員もあなたから同様の利を受ける。欠席すれば自分も利を受けられないが、それよりも他の会員が不利益となる。バッジの歯車が一つ欠けたら、動きが悪くなり、それが基で動かなくなることもある。欠席は自分の問題だけではなく、他の会員が受けるはずの利益をそこね他人に迷惑を掛けることになるのだ。心しなくてはならない。
- ◎ 心を求めて例会に至り、境地を得て会場を去る。

次回情報集会：11月2日(金) 龍ヶ崎中央公民館<日程が1週間前になっています。>

以上